

2024年7月25日

(共同リリース)

日本航空株式会社
KDDI 株式会社

JALとKDDI、 「デジタル×推し活」新事業プロジェクトを開始

日本航空株式会社（本社:東京都品川区、代表取締役社長 グループCEO:鳥取三津子、以下「JAL」）とKDDI 株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:高橋誠、以下「KDDI」）は、これまで空港ラウンジ/機内でのXR体験（※1）などデジタル技術による体験価値創出に取り組んできましたが、このたび新たな移動需要や関係人口の創出などを目指す「デジタル×推し活」プロジェクト（以下「本プロジェクト」）を開始します。

■ 概要

近年、日本国民の3人に1人が何らかの「推し活」を行っていると言われるなど（※2）、推し活は人々が好きな対象との絆を深める活動として幅広く定着し、その市場規模も拡大しています。

本プロジェクトでは、JALの持つお客さまとの接点や地域とのつながりと、KDDIの持つ生成AIやXR技術を掛け合わせ、「推しに没入する体験」をさまざまな接点で創出し、新しい移動需要を創出していきます。



■ 今後

JALとKDDIは、今後本プロジェクトを通じ、推し活の対象や体験内容の拡大を加速し、継続的に推し活に寄り添うことを目指します。また、没入体験を軸にデジタル体験を拡張することで、地域の自治体・事業者やコンテンツホルダーなどさまざまな関係者の皆さまにご利用いただけるプラットフォームを検討していきます。

今後も両社の強みを生かしたイノベーションの創出を継続し、次世代を見据えた体験の創出を継続します。

■実施内容

まずは、推し活を行うお客さまを対象に、人気アニメの聖地巡礼、地域を対象とした謎解きゲームの 2 種類のイベントを開催し、交流・関係人口を創出していきます。

1. ラブライブ！シリーズコラボレーション「ニジガクメンバーと一緒に沖縄観光 空の旅！」

JAL・ジャルパックの特別ツアーにて、人気アニメ「ラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会」の 2024 年 9 月公開予定の映画とコラボレーションした新しい聖地巡礼体験を沖縄県で開催します。

登場メンバーがスマホ画面上に現れ、映画のロケ地まで一緒に歩いているような体験をお楽しみいただけます。デジタル体験を通じて作品と現実世界をより融合させ、新たな聖地巡礼の可能性の提供を目指します。



©2022 プロジェクトラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会



販売サイト：<https://www.jal.co.jp/jp/ja/domtour/jaldp/lovelive-oka/>

販売開始日：2024 年 9 月 6 日以降

製作協力：株式会社バンダイナムコフィルムワークス

2. 「地域謎解き・宝探しゲーム」

首都圏・関西圏などの地域とコラボレーションした新しい地域宝探しゲームを開催します。

生成 AI を活用したゲームの登場人物との対話をベースにミッションをクリアして、地域を周遊できる特別な体験をお楽しみいただけます。

気軽に楽しく地域に没入できる体験を目指し、2024 年秋頃に実施予定です。



3. 高没入体験の提供 -Trip XR-

KDDI などが実施する Apple Vision Pro 活用のユースケースを検討する共創型オープンイノベーションラボ「STYLY Spatial Computing Lab」(※3) や 日本 Xreal 株式会社と連携し、旅先での聖地巡礼や謎解きゲームなどの推し活体験や旅行・出張における移動体験におけるスマートグラスの新たなユースケースを検証します。

Trip XR の詳細は決定次第お知らせします。



注釈

(※1) 「国内初、機内での VR サービス実証実験を実施」:

https://press.jal.co.jp/ja/items/uploads/20170905_VR_release.pdf

「JAL 国際線ラウンジにてスマートグラスを用いた映像視聴サービスの実証実験を実施」:

<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2018/06/18/3204.html>

(※2) 「オシノミクスレポート (博報堂)」:

https://www.hakuhodo.co.jp/humanomics-studio/assets/pdf/OSHINOMICS_Report.pdf

(※3) 「空間コンピューティング時代の次世代ビジネス創出へ、

共創型オープンイノベーションラボ STYLY Spatial Computing Lab 発足」:

https://newsroom.kddi.com/news/detail/kddi_nr-64_3336.html

以上